

本日で2学期が終了して冬休みに入ります。通知表を見て、何が良かったのか、何が問題だったのか振り返り、三学期に活かしてください。

2学期を思い返すと、時差登校がスタートして、授業と部活動が本格実施されました。新しい生活様式の中で、感染防止に努めながら、通常授業を行うことができました。そんな中で一番印象に残ったのは文化祭でした。オンライン動画を中心にしながらも、三密を避けつつ対面式の部活動発表も行うという大変難しいことにチャレンジした瀬谷西の生徒の団結力は素晴らしかったです。クラスの動画や配信ライブを行った軽音楽部など、創り上げるまでの努力や密を避けるための工夫を随所に見ることができました。後夜祭で大声を出すことなくペンライトなどで応援する姿には感動しました。「コロナ禍でも工夫すれば自分たちはできる。来年も進化した文化祭を作ってほしい。」という檜祭実行委員長の言葉がとても印象に残りました。是非来年も各団体が工夫して新しい文化祭を創造してくれることを期待しています。

さて年末年始はどう過ごしますか。初詣については、三密を避け時期をずらしてお参りくださいと言われていています。今年は大みそかの鉄道の終日運転も中止だということです。自宅で過ごすお正月が一般的なようです。昨日も全国でコロナに感染した人の数が過去最高であるという報道がされていました。今年の年末年始については、不要不急の外出を避け、家族とゆっくり過ごしてください。外出する場合は、手洗い、マスク、ソーシャルディスタンス等「新しい生活様式」をしっかりと守ってください。皆さんや家族を守ることになります。

本日は、「SDGs」についてお話したいと思います。

先月末にTBSで「SDGsウィーク」といって指原莉乃や香川照之、安住紳一郎をメインキャストに特集を組んでいました。「SDGs」という言葉を聞いたり、胸にカラフルなドーナツ型のロゴを見たことがあるのではないのでしょうか。「SDGs」とは、2015年に国連サミットで採択された「持続可能な世界を実現するための開発目標」です。英語の SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS の略称です。

世界中から貧困や飢餓をなくすことや地球温暖化、気候変動といった問題を解決すること、海の豊かさを守ること等17のゴールがあり、2030年までに目標を達成しようと考えています。あと10年後ですね。プラごみを減らすためにレジ袋が有料化になったのも一つの例です。食品ロスをなくそうという取組も、「SDGs」の良い例です。先日本校で行った「思索の森清掃」も立派な「SDGs」ですし、誰もいない教室でつけっぱなしの電気を消したという行動も「SDGs」です。身近なところでできることなのです。

さて、12月11日に日本テレビで「高校生クイズ」という番組がありました。見た人もい

るかもしれませんね。そこから一問をみなさんにクイズを出したいと思います。「SDGs」に関係した問題です。「ニュージーランド航空の機内で紙コップのごみを大幅に減らす工夫をしました。その工夫とは何でしょう。」テレビを見て答えを知っている人はまだ内緒にしていってください。皆さん考えてみてください。答えは、最後に発表します。

今年の「高校生クイズ」では、女子3人で、130kgの重りの乗った一辺が4.5mの風呂敷を数分以内に引き抜くという出題がありました。普通に引っ張っても女子3人の力では、抜くことはできません。道具を使ってはいけないということでかなりの難問でした。ヒントはてこの原理だそうです。また去年は5メートルの高さの柱にフラフープのような輪を2分間でどれだけ入れられるかという巨大な輪投げを実際にやるという問題でした。

地頭力と解説されていましたが、いずれも仲間で相談してどのようにしたらよいかを短い時間で考えなくてはなりません。知識だけでは解けない問題です。以前高校生クイズに出場した生徒の話聞いたことがあります。前は、雑学を徹底的に片端から暗記していれば、勝てたのに、今は、その場で考えないと解けない問題ばかりで難しいと言っていました。

授業で勉強したことや今まで経験してきたことを応用することが求められます。このことは、1学期の終業式でもお話した「自分の頭で考えて、自分の考えを自分の言葉で表現できる力」と同じような意味があると思います。知識を頭に詰め込む単なる暗記では太刀打ちできないのです。自分が考え、経験することが必要です。それは不確実性の時代と言われる社会で求められるものであるし、大学入試問題や面接試験でも同じような力が求められます。それがクイズの世界でも求められるようになったのだと思います。

「総合的探究の時間」や各教科の授業で先生から、君たちならどうやってこの問題を解決するといったような質問が出たら周りとは相談しながら、解決策を考えてみましょう。「自分の頭で考えて、自分の考えを自分の言葉で表現する」習慣を身につけましょう

さて、ニュージーランド航空の紙コップを減らすというクイズの答えは、わかりましたか。答えは、「コップをクッキーで作り、コーヒーやアイスを食べた後に食べてしまう」でした。想像できましたか。でも答えはこれだけではないはずです。皆さんが考えたアイデアが、これからの「SDGs」に大きく係るかもしれません。自分たちでできる「SDGs」を考え、行動してください。